



# Nutrition ブラッシュアップ プログラム 食環境 ( Nutrition BP 食環境 )

「健康寿命の延伸」は日本社会の喫緊の課題であり、国の政策の柱の1つとなっています。現在、日本人の食料消費の約8割は加工品と外食が占めます。したがって、健康寿命延伸のためには、外食や中食でも健康的な商品選択ができ、同時に適切な情報提供が行われるなど食環境整備を積極的に行う必要があります。

そこで、女子栄養大学大学院は、食環境整備に関わる高度人材の養成をねらった講座を新たに開設しました。

## Specialist Generalist Leader ブラッシュアップ

- ✓ 健康寿命の延伸に関連した栄養学の最新情報を学び、それを現場で活用する Specialist の資質をブラッシュアップ！
- ✓ 多職種、他機関と連携し、効果的な事業を進めるための組織マネジメントを学修して、Generalist の資質をブラッシュアップ！
- ✓ 学んだ知識やスキルを、所属する組織の事業や活動とつなげ、現状の課題発見・改善を考えるワークショップ演習を通して、Team Leader の資質をブラッシュアップ！

- ✓ 教育課程は、栄養学の最新知識を学ぶ科目群（6科目）、組織マネジメントを学ぶ科目群（4科目）、応用力形成のワークショップ演習（1科目）で構成（詳細は裏面に）
- ✓ 女子栄養大学大学院の第一線の教授陣と、社会の現場で活躍する実務家教員が授業を担当。ワークショップ演習は両者のコラボによる実践的学修
- ✓ 講師と受講生の双方向型の学修を多用し、受講生同士のネットワークづくりも可能

## 最新の 栄養学の知識 × 課題解決力

## 社会人でも 学びやすい 受講環境

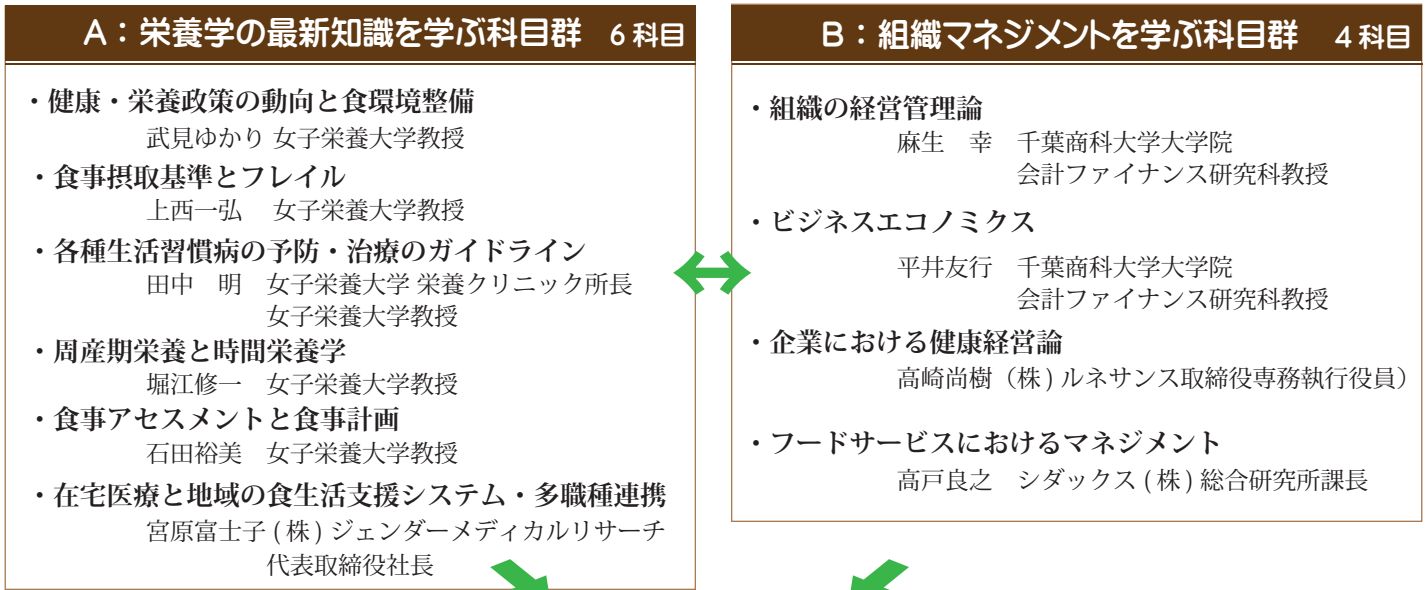
- ✓ 食・栄養の専門職である管理栄養士・栄養士、健康や栄養をビジネスチャンスとして活用したい方、地域住民の健康を預かる行政職など、多彩な受講生を想定
- ✓ 平成28年9月3日（土）～平成29年3月5日（日）に、土曜日・休日の昼間の時間帯（埼玉県坂戸キャンパスまたは都内駒込キャンパス）、および平日の夜間の時間帯（都内駒込キャンパス）に開講
- ✓ 欠席した場合には、大学の e-learning システムを活用して補講が可能

## 特典

プログラム修了者には、学校教育法に基づく「履修証明書」を発行します。  
また、本プログラム受講後に、本学大学院の修士課程に入学した場合、一部の単位を大学院正規課程修了に必要な単位として認定することが可能です。

## 教育課程の構成と時間数

(上記の修得可能な能力とアルファベットが対応) 総時間数 135 時間



**C：応用力を修得するための演習科目 1科目**

**実践栄養学専門演習（多職域合同ワークショップ）** 武見, 石田, 宮原, 高戸 他

ささまざまなセッティング（給食の現場、スーパーマーケット、ドラッグストアなど）で、健康的な食品・食事、及び栄養情報の提供を行う上での課題発見・解決（Issue finding）のワークショップ演習を小グループに分かれて実施、検討結果を全体で発表し、講師と共に総合討議を行う。

## 出願期間および場所

出願期間：平成 28 年 7 月 11 日（月）～7 月 22 日（金）（必着）

場 所：女子栄養大学 大学院教務（6 号館 1 階）

〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21（坂戸キャンパス）

※窓口受付は、9:00～17:00（土曜日の午後、日曜日・休日を除く）

★出願書類は、出願期間内に郵送または持参してください。

## 受講料

【コース受講】「履修証明プログラム」として 11 科目すべてを受講

一般	150,000 円
----	-----------

本学園出身者 産学連携協定締結先の社員・職員	100,000 円
---------------------------	-----------

※ 受講料のほかに、登録料（30,000 円）がかかります。

上記の【コース受講】のほかに科目単位の受講も可能です。

【科目単位の受講】

1 科目あたりの受講料

一般	15,000 円
----	----------

本学園出身者 産学連携協定締結先の社員・職員	10,000 円
---------------------------	----------

※ 受講料のほかに、登録料（10,000 円）がかかります。